

平成27年度  
前期生徒総会

4月28日(火) 6時間目に、平成27年度前期生徒総会が行われました。

生徒総会の中では、まず昨年度後期の書記局や委員会の反省が発表され、その後今年度前期の書記局、委員会の計画が発表されました。どの委員会とも福島中学校を少しでも良くするために、いろいろな妙案を込めて計画を立てていました。

福島中学校のため全校生徒が、より過ごしやすくなるよう生徒会書記局を中心に半年間頑張ってきた。



今年度の「おやじの会」  
お父さん方、大活躍

4月25日(土)に今年度最初の福島中学校「おやじの会」第1回目の活動が行われました。

今年度は、体育館横の陸上部の器具等が入っていた物置の補修の下準備を行いました。当日は、6名の会員の方が集まり物置の床剥がしや廃材の撤去・処理などを2時間近く行いました。

後日、補修工事が開始されましたが、工事にあたっても町内の多くの方、多くの企業の方々にご協力やご厚意を頂き、新築と見まごうほどの素晴らしい物置が完成いたしました。

福島中学校は、地域に支えられて成り立っていると痛感させられる活動となりました。



第50回福島中学校  
体育大会

5月17日(日)に第50回福島町立福島中学校体育大会が行われました。

当日は早朝、雨模様で開催が心配されましたが、生徒の願いが天に届き、開催時刻には、風は多少強いものの太陽も顔を出し絶好の体育大会日和となりました。

今年度からフィールド競技は、事前の体育の中で行い、トラック競技とレク競技、団体競技を当日行う形に変更されました。また、学年対抗の競技を無くし、「まぐろ」「すのめ」「こんぶ」「まわし」の4つの縦割り班(一年生から三年生までを各学年4〜5名で作られた班)対抗の形式となりました。各チームとも優勝を目指し協力しながら、しのぎを削って頑張っていました。



一学年宿泊研修

4月27日(月)から2泊3日の日程で、一学年宿泊研修が行われました。

公立はこだて未来大学をはじめ、カール・レイモン函館工場、ケーブルテレビ事業のニューメディア函館センター(NCV)などの施設を見学したほか、ネイパル森に宿泊してコミュニケーショントレーニングや校歌練習、サイクラリー、野外炊飯、スポーツレクリエーションなどの研修を行いました。中でも「家族への手紙を書く」研修では家族から寄せられた手紙に心を打たれ、感動や感謝の思いを抱き、涙を浮かべながら返事を書く生徒も多数いました。またNCVでは、カメラワークやアナウンスの方法について指導を受けた後、実際の機材とセットを使用して、ニュースの撮影過程を疑似体験することもできました。

この3日間で様々な体験をすることができ、参加した23名の生徒全員が楽しい思い出を胸に研修を終えることも



に、クラスの団結を深めることが出来ました。



公務員試験、看護・医療学校  
対策講座スタート

4月18日(土)、福島町よりご支援をいただき実施している公務員試験・看護医療学校対策講座の開講式が行われました。

この講座は、公務員を目指す生徒を対象に平成24年度から実施され、外部講師による専門的な講義を受けることができます。更に今年度からは、看護・医療学校を目指す生徒にも受験対策講座が開講され、受講した生徒は真剣な面持ちでガイダンスを受けていました。